

## 平成22年8月期 第2四半期決算短信

平成22年4月9日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 コシダカ

コード番号 2157 URL <http://www.koshidaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長

(氏名) 酒井 幹雄

四半期報告書提出予定日 平成22年4月13日

配当支払開始予定日

TEL 027-280-3381

平成22年5月10日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年8月期第2四半期の連結業績(平成21年9月1日～平成22年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年8月期第2四半期	10,658	22.6	1,361	157.5	1,363	214.5	661	298.9
21年8月期第2四半期	8,695	—	528	—	433	—	165	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年8月期第2四半期	27,576.89	—
21年8月期第2四半期	6,913.09	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年8月期第2四半期	11,038	3,336	29.9	137,297.09
21年8月期	10,514	2,699	25.5	111,644.56

(参考) 自己資本 22年8月期第2四半期 3,296百万円 21年8月期 2,679百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年8月期	—	1,900.00	—	1,900.00	3,800.00
22年8月期	—	2,900.00	—	—	—
22年8月期 (予想)	—	—	—	2,900.00	5,800.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年8月期の連結業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,018	16.2	2,327	55.7	2,268	57.1	749	36.3	31,214.88

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |         |             |         |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年8月期第2四半期 | 24,000株 | 21年8月期      | 24,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年8月期第2四半期 | —株      | 21年8月期      | —株      |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年8月期第2四半期 | 24,000株 | 21年8月期第2四半期 | 24,000株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の回復が持続するなどのプラス要因により、更なる景気悪化は回避されるものの、回復の道筋をつけるには至っておらず、個人消費の低迷も続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第2四半期連結累計期間における売上高は106億58百万円（前年同四半期比22.6%増）、営業利益は13億61百万円（前年同四半期比157.5%増）、経常利益は13億63百万円（前年同四半期比214.5%増）、四半期純利益は6億61百万円（前年同四半期比298.9%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

#### ①カラオケ事業

カラオケボックス業界は、娯楽産業全体の伸び悩みと消費者の娯楽ニーズの多様化により経営環境は厳しさを増しつつあり、中堅チェーンや小規模カラオケ店の廃業・閉店が続く一方で、新規参入も行われており競合の激しさは増しております。

こうした経済情勢と事業環境の中で、従来からの「居抜き出店方式」による出店と「建築出店方式」による出店を組み合わせ「カラオケ本舗まねきねこ」の店舗網の拡充を図っております。店舗の標準化・効率化・投資額抑制を追求するための「建築出店方式」の質的向上と「建築出店方式」による出店で得た様々なノウハウを活用した設備・営業の両面での既存店リニューアルも積極的に行い、チェーン全体のブラッシュアップを推進しております。また、閑散月である10月、11月及び2月は期間限定で「感激！元気かんげん（還元）フェア」を行い、集客に努めました。これらの施策により、既存店の客数と売上高は前年水準を維持することができ、堅調に推移してまいりました。

当第2四半期連結累計期間において、4店舗の開設（居抜き出店3店舗、建築出店1店舗）、1店舗の閉鎖及び26店舗のリニューアルを行いました。この結果期末時点の店舗数は、「カラオケ本舗まねきねこ」が295店舗、都市型新業態店舗を加えた全体では297店舗となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間におけるカラオケ事業の売上高は82億27百万円（前年同四半期比6.6%増）、営業利益は11億47百万円（前年同四半期比127.7%増）となりました。

#### ②カーブス事業

カーブス事業は、FC本部（株式会社カーブスジャパン）としてFC加盟事業者の新規開拓と多店舗展開支援、既存加盟店の業績向上のための会員増強プログラムの導入と会員増強運動の支援、顧客満足度向上のための店舗スタッフの集合研修などを行うと共に、FC加盟事業者（株式会社北海道コンダカ）として個別店舗の運営と新規出店に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間において、加盟店舗数は前期末以降31店舗純増（増加率4.1%）し785店舗となりました。そして、既存店における会員増強施策も功を奏し、加盟会員数は前期末以降23千人純増（増加率9.1%）し277千人となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間におけるカーブス事業の売上高は24億30百万円（前年同四半期比147.8%増）、営業利益は2億14百万円（前年同四半期比758.4%増）となりました。なお、株式会社カーブスジャパンが前第1四半期連結会計期間末より連結子会社となったため、同社の損益は前第1四半期連結会計期間では取り込まれておりません。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べて5億23百万円増加し110億38百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6億52百万円増加し43億69百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の5億67百万円の増加などによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億28百万円減少し66億68百万円となりました。主な要因は、建物及び構築物の1億16百万円の増加及びのれんの償却による1億50百万円の減少などによるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて94百万円増加し46億93百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の1億42百万円の増加及び1年以内返済予定長期借入金の66百万円の減少などによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億9百万円減少し30億8百万円となりました。主な要因は、長期借入金の1億95百万円の減少などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて6億37百万円増加し33億36百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の6億16百万円の増加などによるものです。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して2億57百万円増加（前年同四半期は8億59百万円の増加）して25億84百万円（前年同四半期は16億27百万円）となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果獲得した資金は16億29百万円（前年同四半期比5億93百万円の増加）となりました。税金等調整前四半期純利益12億93百万円、減価償却費6億57百万円及びのれん償却額1億50百万円の増加と及び法人税の支払5億2百万円の減少などによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は9億6百万円（前年同四半期比18億41百万円の減少）となりました。有形固定資産の取得による支出6億42百万円、定期預金の預入による支出1億84百万円及び貸付けによる支出55百万円などによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は4億64百万円（前年同四半期比30億31百万円の増加）となりました。長期借入金の返済による支出6億50百万円などによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年2月18日に当第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。平成22年8月期の業績予想につきましては、下半期は、カラオケ部門の新店開設関係費用が集中することや、大規模リニューアル工事等による既存店のブラッシュアップをより積極的に推進していく予定のため、以上を総合的に考慮した結果、平成21年10月14日に公表した業績予想のまま変更しておりません。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)
1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法	当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。
2. 法人税等の算定方法	法人税等の算定方法は、課税所得の計算における加減算項目及び税額控除項目を、重要なものに限定する方法によっております。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,098,070	2,530,395
受取手形及び売掛金	356,296	347,884
商品	183,519	161,949
原材料及び貯蔵品	110,607	96,820
その他	625,547	585,047
貸倒引当金	△4,264	△4,750
流動資産合計	4,369,776	3,717,348
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,391,177	2,274,316
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	1,156,580	1,275,021
土地	526,329	503,816
リース資産（純額）	97,728	110,247
建設仮勘定	9,660	—
有形固定資産合計	4,181,475	4,163,401
無形固定資産		
のれん	1,132,313	1,283,288
ソフトウェア	205,806	229,668
その他	4,065	4,065
無形固定資産合計	1,342,185	1,517,022
投資その他の資産		
敷金及び保証金	822,884	814,503
その他	329,068	305,350
貸倒引当金	△6,876	△2,700
投資その他の資産合計	1,145,075	1,117,154
固定資産合計	6,668,736	6,797,579
資産合計	11,038,512	10,514,927
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	351,069	366,008
短期借入金	169,600	168,000
1年内返済予定の長期借入金	1,112,590	1,178,736
リース債務	26,288	26,288
未払法人税等	644,301	501,750
賞与引当金	158,073	136,222
預り金	805,610	798,079
その他	1,425,896	1,423,375
流動負債合計	4,693,430	4,598,461
固定負債		
長期借入金	2,908,928	3,104,390
リース債務	76,326	89,470
その他	22,838	23,337
固定負債合計	3,008,092	3,217,198
負債合計	7,701,523	7,815,660

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	493,600	493,600
資本剰余金	483,600	483,600
利益剰余金	2,318,850	1,702,604
株主資本合計	3,296,050	2,679,804
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△920	△335
評価・換算差額等合計	△920	△335
少数株主持分	41,859	19,797
純資産合計	3,336,989	2,699,267
負債純資産合計	11,038,512	10,514,927

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)
売上高	8,695,781	10,658,113
売上原価	6,803,633	7,456,558
売上総利益	1,892,148	3,201,554
販売費及び一般管理費	1,363,245	1,839,769
営業利益	528,902	1,361,785
営業外収益		
受取利息	1,543	975
受取配当金	46	37
協賛金収入	15,271	13,444
その他	22,605	23,262
営業外収益合計	39,467	37,719
営業外費用		
支払利息	28,406	24,391
支払手数料	79,000	—
その他	27,456	11,747
営業外費用合計	134,863	36,139
経常利益	433,506	1,363,365
特別利益		
固定資産売却益	16	1,322
特別利益合計	16	1,322
特別損失		
固定資産売却損	—	199
固定資産除却損	—	68,031
減損損失	58,738	2,503
その他	10,559	—
特別損失合計	69,298	70,734
税金等調整前四半期純利益	364,225	1,293,954
法人税、住民税及び事業税	216,759	620,815
法人税等調整額	△18,754	△10,767
法人税等合計	198,005	610,047
少数株主利益	305	22,061
四半期純利益	165,914	661,845

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
売上高	5,366,328	5,901,904
売上原価	3,760,953	3,852,337
売上総利益	1,605,374	2,049,566
販売費及び一般管理費	865,701	939,631
営業利益	739,673	1,109,935
営業外収益		
受取利息	1,341	765
受取配当金	39	33
協賛金収入	5,028	3,676
為替差益	5,175	—
その他	12,129	13,929
営業外収益合計	23,713	18,404
営業外費用		
支払利息	16,082	11,799
支払手数料	79,000	—
その他	22,029	3,293
営業外費用合計	117,112	15,093
経常利益	646,274	1,113,246
特別利益		
固定資産売却益	—	537
特別利益合計	—	537
特別損失		
固定資産売却損	—	131
固定資産除却損	3,307	35,063
減損損失	12,546	—
特別損失合計	15,854	35,195
税金等調整前四半期純利益	630,420	1,078,587
法人税、住民税及び事業税	207,137	524,340
法人税等調整額	△11,860	△49,528
法人税等合計	195,277	474,812
少数株主利益	305	10,926
四半期純利益	434,837	592,849



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	364,225	1,293,954
減価償却費	669,874	657,830
減損損失	58,738	2,503
のれん償却額	75,487	150,975
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,896	21,851
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,174	3,690
受取利息及び受取配当金	△1,590	△1,003
支払利息	28,406	24,391
有形固定資産売却損益(△は益)	△16	△1,123
売上債権の増減額(△は増加)	29,648	△8,411
たな卸資産の増減額(△は増加)	12,891	△35,355
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,585	△14,939
その他	108,307	57,441
小計	1,347,108	2,151,804
利息及び配当金の受取額	1,575	951
利息の支払額	△29,220	△21,242
法人税等の支払額	△283,705	△502,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,035,757	1,629,012
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,145,770	△642,481
有形固定資産の売却による収入	200	1,380
無形固定資産の取得による支出	△33,438	△12,098
子会社株式の取得による支出	△1,737,454	—
敷金及び保証金の差入による支出	△69,255	△28,285
敷金及び保証金の回収による収入	2,957	12,420
貸付けによる支出	△63,211	△55,188
貸付金の回収による収入	3,846	5,051
定期預金の増減額(△は増加)	295,821	△184,225
その他	△2,063	△3,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,748,369	△906,628
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	24,000	1,600
長期借入れによる収入	3,350,000	389,000
長期借入金の返済による支出	△548,043	△650,608
リース債務の返済による支出	—	△13,144
配当金の支払額	△86,400	△45,600
担保提供預金の増減額(△は増加)	△153,395	△126,183
その他	△20,000	△20,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,566,161	△464,935
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,794	△182
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	859,344	257,265
現金及び現金同等物の期首残高	768,187	2,327,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,627,532	2,584,990

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結会計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）

	カラオケ事業 (千円)	カーブス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,431,188	935,140	5,366,328	—	5,366,328
(2) セグメント間 の内部売上高又は振 替高	—	—	—	(—)	—
計	4,431,188	935,140	5,366,328	(—)	5,366,328
営業利益	716,268	23,404	739,673	(—)	739,673

当第2四半期連結会計期間（自平成21年12月1日 至平成22年2月28日）

	カラオケ事業 (千円)	カーブス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,659,079	1,242,824	5,901,904	—	5,901,904
(2) セグメント間 の内部売上高又は振 替高	—	31	31	(31)	—
計	4,659,079	1,242,855	5,901,935	(31)	5,901,904
営業利益	1,018,036	91,898	1,109,935	(—)	1,109,935

前第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

	カラオケ事業 (千円)	カーブス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
（１）外部顧客に 対する売上高	7,714,961	980,819	8,695,781	—	8,695,781
（２）セグメント間 の内部売上高又は振 替高	—	—	—	(—)	—
計	7,714,961	980,819	8,695,781	(—)	8,695,781
営業利益	503,896	25,006	528,902	(—)	528,902

当第2四半期連結累計期間（自平成21年9月1日 至平成22年2月28日）

	カラオケ事業 (千円)	カーブス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
（１）外部顧客に 対する売上高	8,227,313	2,430,799	10,658,113	—	10,658,113
（２）セグメント間 の内部売上高又は振 替高	—	89	89	(89)	—
計	8,227,313	2,430,888	10,658,202	(89)	10,658,113
営業利益	1,147,138	214,647	1,361,785	(—)	1,361,785

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な商品又は役務の名称

事業区分	主要商品又は役務の名称
カラオケ事業	カラオケボックス店舗の運営
カーブス事業	フィットネスフランチャイズの運営 フィットネスクラブ店舗の運営

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結会計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成21年12月1日 至平成22年2月28日）並びに前第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年9月1日 至平成22年2月28日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結会計期間（自平成20年12月1日 至平成21年2月28日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成21年12月1日 至平成22年2月28日）並びに前第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年9月1日 至平成22年2月28日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

該当事項はありません。